

## 発刊に寄せて

長崎県公民館連絡協議会  
会長 道津 利明



公民館関係者の皆様におかれましては、日頃から公民館活動の活性化に向け、御尽力いただいておりますことに敬意を表しますとともに、厚くお礼を申し上げます。

御承知のとおり、公民館は、地域住民の身近な学習活動や交流の拠点として、ニーズに応じた講座を開設したり、地域課題を解決するための学びの場を意図的に仕組んだりするなど、住民の暮らしを豊かにするために大きく貢献をしてまいりました。今後もこの役割を果たしていくために、公民館は、「集う」「学ぶ」「結ぶ」の機能の重要性を見直し、地域の人づくり・絆づくりの身近な協働拠点として取り組むことが求められています。

このような中、平成30年10月11日、12日の両日、時津町を中心に開催されました第68回長崎県公民館大会西彼杵郡・西海市大会には、県内各地から計963名の御参加をいただき、盛会のうちに終了することができました。大会テーマ「『つどい・まなび・むすぶ、活力ある公民館活動』～地域の拠点として、人をつなぐ公民館を目指して～」は、まさに公民館に求められている課題であり、参加者の皆様とともに、これからの公民館活動の在り方について、学び合うことができたところです。西海市・長与町・時津町をはじめ、関係の皆様におかれましては、大会運営に御尽力いただきましたことに、心からお礼申し上げます。

終わりに、県公連だより第68号の発刊にあたり、御寄稿いただきました皆様に厚くお礼申し上げますとともに、公民館に関わる皆様の益々の御活躍と御多幸をお祈りいたしまして、あいさつとさせていただきます。